

沈黙の50年

～国から子どもをつくってはいけないと言われた人たち～



小林 寶二

林 美帆 笹岡 亮 奥田しのぶ 河合依子 KAZUKI 大城桜子
小川和久 山本直之 山本ひとみ 坂本秀和 瀬瀬川隆 小西貴美子/吉野幸代
声の出演: 高橋みつる・扇谷裕子(喋り郎)

製作総指揮: 大矢 暁

脚本: 横山 謙子 舞台演出: 庄崎隆志 撮影監督: ドローン撮影 編集: 永田雅史 音楽: 水津雅幸
美術: 小川和久 衣裳: 秋田京子・中宮いづみ メイキング: 水野秀章 舞台照明: 坂本幸子(Jelly Beans)
演技事務: 妹尾有希子 スチール: 小島山佳理 制作: 木戸節子・堀永典子・仲井 正 広報: 吉村真紀
エンディング曲「魂風-soul wind」作曲/稲岡大介 演奏/古川組: 一岡尚都・Anri Sakai
監修: 一般財団法人全日本ろうあ連盟
脚本・監督: 谷 達一



日時 2025年11月30日(日)

★午前の部

★午後の部

開演 10:00 (開場 9:30) 開演 14:00 (開場 13:30)

会場 姫路市総合福祉会館 5階 第1会議室

チケットの購入方法

① 事務局にメール・FAX・電話(留守電あり)

必要事項: 氏名、住所、連絡先(メールアドレス)

または電話番号【午前】or【午後】の希望

ベ切 令和7年11月20日(木)まで

〒670-0955

姫路市安田3丁目1番地

姫路市総合福祉会館2階

聴覚障害者交流スペース

TEL: 079-284-5242 FAX: 079-284-5195

himeji_deaf@nifty.com



※電話でのお問い合わせは、月・金曜日の11時～16時までの間にお問い合わせをお願いいたします。

被害者の証言

それは結婚前の親しい友だちのお祝いの会でした。先輩夫婦のひと言で雰囲気が一変。
「絶対子どもはダメ。あなたの弟妹はみな『ろうあ者』でしょう」
数年後、ろうあ者の集まりで、娘がわたくしと手紙で話しているのを見たこの先輩は
「なぜ守れないの。娘さんは『ろうあ』でしょう。聞かえていたら手紙などしないはず」
猛烈に叱りつけるのです。この先輩は子どもはいません。
(兵庫県 女性)

夫となる人は、結婚の直前に会社の社長に病院に連れていかれました。結婚しても子供は生まれず、ずーと夫婦で胸にしまい込んでました。
(福岡県 女性)

応援メッセージ

「不法行為から20年が経ち賠償を求められなくなる『除斥期間』を理由として訴えが退けられた」のは、ろう者の実情を無視して賠償責任を逃れようとする形式論理の見本です。憲法違反の断罪法とともに国の責任を明らかにすべきです。
(京都聴覚言語障害者福祉協会 理事長 高田英一)

結婚の時、母から「子どもをつくらない手術をしないと、今後話さない。嫌ならビルを飲みなさい」と言われました。しばらくはビルを飲み続けましたが、母に「止めたい」と伝えたと、病院に連れて行かれました。
夫に「離婚してください」とお願いしました。夫は長い間、泣きまをしませんでした。
優生保護法があると知ったのは愛知県聴覚障害者協会の役員が教えてくださったからです。それから五年間かかり裁判にも関を出せるようになりました。
(愛知県 女性)

妻の不妊手術のとき、ひと月くらい悩みました。「手術をやめろ」と言えないのが苦しかったのです。子どもがいたら成長の記録でアルバムがいっぱいなのに、わが子の写真は一つありません。
(愛知県 男性)



午後から学習会テーマは、「優生保護法問題と運動」の予定。

鑑賞券

★事前申込 1,000円(中学生以下 500円)

★当日申込 1,500円(中学生以下 1,000円)

※定員に達した場合はお断りすることもあります。

チケット忘れた方は、当日支払って頂きます。

②申込んでから1週間以内郵便振込お願いします。振込確認ができた時点で、チケットを発送します。

※事務局から完了の連絡は行いません。

★金融機関名 ゆうちょ銀行

★店名(四三八) ★店番 438

★預金種目(普通預金)

★口座番号(1176717)

★名義(ヒメジロウアキョウカイ)